



夢風 YUMEKAZE



日差しには春の気配が感じられますが、まだまだ寒い日が続く今日この頃です。学校では今年度の学びのまとめである総合発表会が行われました。今号は総合発表会と予餞会を中心に紹介します。

*夢風カラー版(PDF ファイル)→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/>

*ご意見・ご感想(電子メール)→ yumekaze@toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp



ニュース News

総合発表会

2月14日、この1年間の総合学科としての成果を発表する総合発表会が、東高校体育館にて行われました。昨年よりも発表の時間が増え、より充実した内容となりました。今年も豊田市内の中学校の先生方や県内の総合学科の先生方、連携事業でお世話になった方々、保護者のみなさんにも見ていただきました。

まず、「産業社会と人間」、「総合的な学習の時間」の報告として、1年生はライフプランを、2年生は異文化理解研究活動報告、課題研究「国際理解(マレーシア)」を、3年生は模擬面接、進路分野別課題研究を実演・発表しました。また、知の探究講座や自然科学系列、写真科学部科学班による活動報告や、地域連携活動等の報告、各プランからの特色ある授業の活動報告など、盛りだくさんの内容でした。

授業の活動報告としては、音楽プランによる生演奏、美術プランによる生徒作品のコンセプトの説明、看護プランによる看護の実習などについての発表、外国語プラン「異文化理解」選択者による英語を使ったクイズ形式の発表、保育プランによる「クレヨンのくろくん」という絵本を題材にした劇、調理・栄養プランによるフランス語を使ったカフェをモチーフとした実演、そして服飾プランによるリメイク作品・ワンピースのファッションショーが行われました。

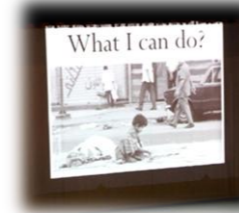
総合司会を3年生3名が務め、学年司会、受付、案内、照明など、会全体が生徒の手で進められました。また、発表を聴く生徒は皆真剣に耳を傾けており、本当に素晴らしい会となりました。



後日、来賓の方から、「東高の発表は本当にすごかった。また、発表を聴いている生徒のみなさんの礼儀正しさや真剣さを見てこんな学校があるのかとびっくりした。」とのお言葉をいただき、誇らしい気持ちになりました。

生徒の感想を聞いてみると、「みんな一年を通してすごくいろいろなことを学んでいると思った。」(1年)「今日発表していた人を参考に自分もクオリティーの高い発表ができるように成長していきたい。」(1年)「総合学科でがんばってきた成果を出すことができた。」(1年)「どのプランも将来への輝きに満ちていた。1年生も未来を見据えていて驚いた。」(2年)「日々の生活を大切に、多くの思い出を作り、先輩方のように輝いて発表できるようになりたい。」(2年)「詳しい知識をそれぞれの夢に合わせて学べるのは総合学科のすばらしさだと思う。それらを互いに深め合うために総合発表会があることが分かった。」(2年)「思い出が一杯だったと改めて感じた。」(3年)「学んできたことはそれぞれ違うけれど、それぞれが同じ思いで成長してきたと思うと嬉しく、不思議な感じがした。」(3年)などがあり、学年を越えて学びあうことができたようです。

最後に、当日は寒い中、多数の学校関係者や保護者の皆様方のご参観、ありがとうございました。



予餞会

2月15日、予餞会が行われました。生徒会企画として先生に関する東高クイズや、3年間の懐かしい映像、転勤をされた先生方からの思い出ビデオがありました。また、3年生の先生方からは6月の学校祭で3年生が作った演劇をリメイクした斬新な内容の演劇が披露され、その中にはダンスを披露する場面もあり、会場は大いに盛り上がりました。最後に学年主任の先生より3年生全員へのメッセージが伝えられ、卒業していく3年生を愛おしむ気持ちが伝わりました。

会の締めくくりに1年生の音楽選択者から歌のプレゼントがありました。この歌は3年生が1年生の時に予餞会で歌った歌であり、3年生は驚きとともに感動をしていました。卒業していく3年生と共に過ごす時間は、もうわずかしかなかったかもしれませんが、先輩と後輩の強い絆を感じることであった予餞会でした。

